

因島アメニティ公園で、コンサートを聞く河野さん  
(右から3人目)と南アフリカの子どもたち



## 大地の歌声…

### 南アの子が披露

きよつ因島でコンサート

使われなくなったピアノ

をリサイクルし、国内外に寄贈しているジャズピアニスト河野廣弘さん(右)と、東京都分府市と、南アフリカ共和国の子どもたちが三日午後七時から、因島市大浜町の因島アメニティ公園で、コンサート「地球ハーモニー99 in 因島」を

聞く。

子どもたちは、十一歳までの八人。河野さんが一九九六(平成八)年から交流を続けている首都プレトリアのベップス学園の生徒たちで、昨年暮れにコラグループを結成し、日本公演のために練習を重ねてきた。

コンサートでは、南アフリカの伝統音楽「コボシャ」や「ドント・キル・ザ・ワールド」などの合唱や、河野さんのバンドによるオリジナルジャズの演奏など十五曲が予定されており、踊りも披露される。入場無料。

二日に因島入りした一行

は、地元住民たちと縁の里交流館―椋浦町―で交流。河野さんはリサイクルしたアップライトピアノを交流館に寄贈した。子どもたちにとって、因島が今年の日本での最初のコンサート。河野さんは「公演のために練習を積んできた子どもたちの歌声を、ぜひ多くの人に

聴いてほしい」と話している。

一行は昨年につき、五日午後五時から、広島市中区の平和記念公園そばの元安川河川敷で開かれる平和コンサート「地球ハーモニー99 in HIROSHIMA 1999」にも参加する。